

# と信 ひ短

鏡安全技術認定医（単孔式）をともに道内2人目として取得した。

肺がんや縦隔腫瘍の切除に対して根治性と低侵襲性の両立を目指し、ロボット支援手術と単孔式胸腔鏡手術に力を入れる。どちらも道内トップクラスの症例数を誇るが、高度な技術と経験が必要なたため、今後はバトンを渡すことができる後進の育成に注力していく。

## 根治と低侵襲目指し 最善の治療法を提案

「患者の利益を考えることが第一。病態や全身の状態に応じ、最善の治療法と一緒に決めていく」と話すのは、NTT東日本札幌病院（中央区）の道免寛充呼吸器外科医長。



「新しい技術を積極的に取り入れつつ、目

日本ロボット外科学会が定める国内A級ラ イセンス（呼吸器外科領域）と、日本呼吸器外科学会が定める胸腔

の前の診療を一つ一つ積み重ねていきたい」と力を込める。